

■ 女の本音

2004主婦と仕事 ■

2004年4月

内容

- ・今後、専業主婦の割合が増える(変わらない・減る)と思う理由は何か。
- ・収入を得ることに対しての夫の反応の理由は何か。
- ・女性が「働く」について思うこと。

調査概要

調 査 方 法 / サンケイリビング新聞社主催の女性サイト
「えるこみ」WEBアンケート

調 査 対 象 / 20代～50代の全国在住の既婚女性

レ ス ポ ン ス 数 / 1638件

調 査 サ ン プ ル 数 / 1030サンプル

調 査 実 施 期 間 / 2004年1月29日～2月6日

調 査 集 計 期 間 / 2004年2月9日～16日

調 査 機 関 / 株式会社ライブリッジ
くらしHOW研究所

* 無断引用・転載・無断コピーを禁じます

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～専業主婦の割合は増えるか

専業主婦の割合	理由	年齢	子供	職業	最終学歴
減る	雇用形態もだんだん増えているようだし、行政のサポートも女性が働きやすいようにだんだん変化しているみたいだから。	23	有	主婦専業	大学
減る	世帯総収入アップのため。	24	無	パート・アルバイト	大学
減る	生活はどんどん厳しくなるし、専業主婦もあまり優遇されないようになりそうだから。	25	無	フルタイム	高校
減る	主婦でも働きやすい職場が増えている。	26	無	パート・アルバイト	高校
減る	自分の周りも結婚しても働いている、または働きたいと言う人が多いから。	26	無	主婦専業	大学
減る	女性が働きやすい環境になっていく。不景気で家計を支えなければいけないから。	27	有	主婦専業	大学
減る	派遣社員など、働くスタイルがいろいろ選べる時代になっているので、比較的仕事復帰がしやすくなっていると思う。また、賃金を得て働く、ということをしないう女性に対する社会の目がどんどん厳しくなっているから。	27	無	自由・自営業	短大
減る	会社の育児休業などの制度がよくなっていくと思うから。	27	有	主婦専業	短大
減る	働くことにやりがいや魅力を感じる女性が多いと思うから。	28	無	パート・アルバイト	大学
減る	専業主婦をさせてあげられるような甲斐性のある旦那が減るので。	29	無	フルタイム	大学
減る	能力のある女性が増えているから。	29	無	主婦専業	短大
減る	働かなければ、余裕のある生活は出来ないと思うから。	30	無	主婦専業	高校
減る	税制が変わることと、女性が今より社会に活躍する場が増えると思うから。	31	有	主婦専業	大学
減る	状況さえ許せば働きたい女性は多いと思うから。	31	有	主婦専業	大学院
減る	子供を生まない夫婦が増えている。不景気だし、何らか仕事をもちたい主婦は増えていると思う。	32	有	主婦専業	大学
減る	税制で優遇されなくなるから。家計を助けなければならない人も増えると思う。	32	有	主婦専業	短大
減る	女性が家を守るという時代は終わったと思う、どんどん社会に出るべき。	32	有	フルタイム	短大
減る	主婦にも自由なお金がほしい。子供に手がかからなくなってくる幼稚園入園頃から昼間に自由な時間が出るので働く意欲が出てくるのではないかな。収入があれば、ブランドの子供服も買えるしランチにも行ける。	33	有	主婦専業	高校
減る	結婚する年齢が遅くなるので、必然的に主婦の割合が減る。夫の収入が必ずしも安定したものではなくなってくるので、家計を助けるために働く必要が出てくるから。	33	有	主婦専業	短大
減る	女性の社会進出がめざまし上に、リストラや倒産等で配偶者の終身雇用にも頼れない中、働けるうちは働いておこうという考え方が主流になりつつあるので。	33	無	フルタイム	短大
減る	共稼ぎしないと、生活が厳しくなる家庭が増えると思うから。	34	有	フルタイム	大学
減る	一家庭あたりの子供の数が少なく、子供に手のかかる期間が短いから。	34	有	主婦専業	短大
減る	老後の保障が安泰でないから、今のうちに貯蓄することが必要である。	36	有	パート・アルバイト	高校

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～専業主婦の割合は増えるか

専業主婦の割合	理由	年齢	子供	職業	最終学歴
減る	専業主婦は経済的にも恵まれず、家族の評価も低い。今後、扶養手当も無くなることを思うと、得になることはないだろう。	36	有	パート・アルバイト	大学
減る	結婚すると子育てのため仕事を離れるが、子供に手がかからなくなると暇ができる。まだ元気なので働いて旅行や趣味を楽しむ年配者が増えると思う。	37	有	主婦専業	大学
減る	主婦も、積極的に社会参加をしたいと思っている。仕事を持っていきたいと思っている人が、増えている。	40	無	パート・アルバイト	大学
減る	専業主婦はつまらないから。	42	有	パート・アルバイト	大学
減る	多くの主婦は、環境さえ整えば働きたいと思っているのではないのでしょうか。	42	有	主婦専業	大学
減る	家計にかかる教育費の負担は 思っているよりずっと重いから。	43	有	主婦専業	大学
減る	今は、働くのが当たり前になってきました。いろいろ問題は、山積みですが、働きやすく変わってきていると思う。	47	有	パート・アルバイト	短大
減る	生活のために働く人が増えると思う。	49	有	主婦専業	高校
減る	社会が働け働けといっている（本当は子供が小学生くらいまでは母親は家にいるのがいいと思うのだけど）。	53	有	パート・アルバイト	大学
減る	将来を考えると働かなければならない。	57	有	主婦専業	専門学校
増える	仕事と家事・育児の両立は大変。そのため、一時的に休職をしたとしても、復帰は難しいと思う。	27	無	主婦専業	専門学校
増える	少しばかり働いても税金でとられてしまうから。	29	無	パート・アルバイト	大学
増える	続いている不況で働きたくても働く場所が減ると思う。産休や育児休暇などをきちんと取れる会社もまだ大手企業しかない。	35	無	フルタイム	高校
増える	働きたくない女性が増えている気がする。働いたとしても、専業主婦の特権の範囲内という責任感のない働き方が主流なのを、周りの主婦と話していて実感するからです。	38	無	自由・自営業	大学
増える	働くことで余計な出費が増えることもあり、心身ともにしんどいことも多々あり、働くことがそう「お得」とも思えないから。	41	有	主婦専業	大学
変わらない	不景気で、雇用が厳しいから。	30	無	パート・アルバイト	専門学校
変わらない	働きたい人もいればそうでない人もいるから。	36	有	在宅ワーカー	大学
変わらない	働きたくても働けない状況があったり、専業主婦として家族の世話をしたいと思う人も今までと同様にいると思うから。	40	有	パート・アルバイト	高校
変わらない	家庭の環境、職場の環境は、働く主婦にとって良くなるとは思いますが、家事や子育てに専念したい人、外で働きたい人の割合は、個人の考え方なので、あまり変化しないと思います。	51	有	主婦専業	短大
変わらない	今のような低賃金が続けば主婦も働かざるをえないが、かといって働いても税制上はあまり得にならない。結局、数としてはあまり変わらないと思います。	55	有	自由・自営業	大学

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～収入を得ることについての夫の反応と理由

夫の反応	理由	年齢	子供	職業	最終学歴
あまり賛成しない	今はできれば家にいてほしいと考えているから。	24	有	主婦専業	高校
あまり賛成しない	子供が小さいうちは一緒にいてほしいと思っている。	32	有	主婦専業	短大
あまり賛成しない	家の事をきっちりしてほしいと思っているから。	37	有	主婦専業	高校
あまり賛成しない	本気で働いたら私のほうが稼げるのが面白くないらしい。	40	有	主婦専業	大学
あまり賛成しない	自分も家事に参加せざるを得なくなるから。	42	有	フルタイム	大学
とても賛成	収入が増えるからです。2人で目標を作って貯金しているからです。	21	有	パート・アルバイト	中学校
とても賛成	少しでも貯金が出来から。	26	無	パート・アルバイト	専門学校
とても賛成	働くことが当然で、仕事をやめる理由もないし、私は専業主婦になって家にいられる性格ではないことをわかっているから。	27	無	フルタイム	短大
とても賛成	収入が増えるため。	28	無	パート・アルバイト	短大
とても賛成	家計も助かるし、きれいでいられるから。	28	無	フルタイム	専門学校
とても賛成	金銭的な面で生活に余裕ができて好きなものを買ったり旅行に行ったりできるから。	29	無	主婦専業	短大
とても賛成	夫の収入が低いから。	29	無	フルタイム	大学
とても賛成	義母も長年パートなどで働いており、働くことを当たり前と感じているようだ。	30	無	フルタイム	大学
とても賛成	結婚前に同じ職場で働いていたので、仕事をするということに関して理解があるので。	31	有	主婦専業	大学
とても賛成	夫の収入だけでは生活できないから。	31	無	フルタイム	大学
とても賛成	私が働きたがっていたので賛成してます。	31	無	パート・アルバイト	大学
とても賛成	一戸建てを買おうとしているし、子供も大きくなってどんどんお金がいるようになるから。	32	有	主婦専業	短大
とても賛成	社会と関わりはあった方が良く考えている。	33	無	フルタイム	短大
とても賛成	一人で生活費をすべて背負うのは精神的にきついうつだ。それにお金のある自由を知っているの、切り詰めた生活はちょっとつらいらしい。	33	有	主婦専業	大学
とても賛成	収入を得ることだけでなく、私が仕事をする事で生き生きしているのを理解できるらしい。	34	有	在宅ワーカー	短大
とても賛成	夫の両親も共働きだったので。	36	有	フルタイム	大学
とても賛成	理由は住宅ローンです。2人分の収入で繰り上げ返済して少しでも早く済ませ、老後ための貯蓄をしたい。	38	無	フルタイム	高校

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～収入を得ることについての夫の反応と理由

夫の反応	理由	年齢	子供	職業	最終学歴
とても賛成	子供の手がはなれたら、自分の好きなことをしても良いと思っているので。	38	有	主婦専業	大学院
とても賛成	自分自身の負担が増えるわけではなく、逆に収入が増えることへの期待が大きいから。	38	有	主婦専業	大学
とても賛成	出産のためやむをえず退職しました。また外に出て働けるのが楽しく、夫もその様子を見て喜んでいます。	39	有	パート・アルバイト	大学
とても賛成	子どもの学費などを考えると、現在の家計のままでは満足していないため。また、将来の蓄えにも乏しいから。	39	有	主婦専業	大学
とても賛成	やはり収入が2人分になり、自由になるお金が増えるから。	40	有	パート・アルバイト	高校
とても賛成	ローンが苦しいので。	40	無	自由・自営業	短大
とても賛成	特に家族に迷惑をかけていないからかな。	43	有	主婦専業	大学
とても賛成	自営業なので協力するのが当たり前だから。	49	有	主婦専業	大学
とても賛成	二人の趣味のために使ったりおいしいものを食べに行ったりとゆとりある生活ができる。	51	有	パート・アルバイト	高校
とても賛成	妻には家事だけをしている女性であってほしくないから。	53	有	パート・アルバイト	大学
とても賛成	自分の母親も働いているので。	58	有	主婦専業	大学
まあ賛成	賛成はしていますが、あまり収入にこだわりはないようです。	25	無	主婦専業	大学
まあ賛成	できれば子どもが3歳になるまで家にいて教育をしてほしいらしい。でも仕事をしたいなら週1回でも保育園に預けて働けばと言ってくれている。	27	有	主婦専業	大学
まあ賛成	ローンが残っているので早く返済したいし、私が「暇だ、暇だ」と言うからでしょう。	28	無	フルタイム	大学
まあ賛成	子どものいないうちは良いと考えているようだから。	30	無	パート・アルバイト	大学
まあ賛成	将来のために貯金をすることはとても大切だが、育児・家事などで負担が増えるのではと心配している面もある。	30	有	パート・アルバイト	短大
まあ賛成	もとは大反対。でも今はほとんど言わなくなった。でもやはり私が家事とか子どものことで文句を言ったりすると時々不平が出る。	35	有	パート・アルバイト	大学
まあ賛成	生活もまあまあ安定するし、ストレス発散には良いと言っている。	35	有	パート・アルバイト	専門学校
まあ賛成	私がやりたいようにやるのがいいと思っているらしい。	36	有	在宅ワーカー	大学
まあ賛成	夫の給料だけでは苦しいということがわかっているから。	37	有	パート・アルバイト	短大

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～収入を得ることについての夫の反応と理由

夫の反応	理由	年齢	子供	職業	最終学歴
まあ賛成	あまり関心がないみたい。	39	有	主婦専業	大学
まあ賛成	仕事をする場合、主婦業もきちんとやればいいけど、おろそかにしてまで賛成とは思っていない。	39	有	パート・アルバイト	高校
まあ賛成	家に閉じこもるより外で働いているほうがいいと思ったのではないのでしょうか。	41	有	主婦専業	短大
まあ賛成	私の給料の大半は生活費の足しにしているので。	52	有	パート・アルバイト	高校
まあ賛成	主人はもう定年で退職しているので 収入がある方がいいと思っている。	57	有	パート・アルバイト	高校
全然賛成しない	夫は自分が稼いで家族を養っているということで、より仕事をがんばろうと思っていくれている。妻には精神的なサポートを求めている。	28	無	主婦専業	大学
全然賛成しない	主人の母がずっと働いていたので、自分が淋しい思いをしたらしい。子供が小さいうちは、家に誰もいないのはいけないと思っている。	35	有	主婦専業	短大
全然賛成しない	私の身体を心配しているのと、自分は仕事が忙しいので家事を手伝うことができないから。	47	有	主婦専業	短大

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
正社員で働きたいと思っても、やはり子供ができると時間的につらいかなと思ってなかなか踏み出せないでいます。育児に対してのサービスがもっと増えたらいいと思います。	25	無	主婦専業	大学
女性が働くには夫や家族の協力が必要だと思う。私の夫も自分のことは自分でするし、ゴミ捨て、風呂掃除等かなりの家事を協力してくれる。	26	無	フルタイム	短大
子供がいたら働きにくいだろうなと思います。今は子供もいないから、働きやすいですが。夫が帰りが夕方を過ぎるのを認めてないので、働く時間が制限されます。	26	無	パート・アルバイト	高校
働くことは悪いことではないが、逆に専業主婦よりも働く女性のほうが偉いみたいな風潮がみられるのは納得いかない。	27	有	主婦専業	大学
家庭（特に育児）との両立がまだ厳しい現実にあるので、もっとサポート体制を整えてほしい。	27	有	フルタイム	大学
女性だからあまり責任のある仕事をさせてくれない。楽と言えば楽だが、もう少しステップアップできる仕事がしたい。	28	無	フルタイム	専門学校
これからパートで働く人が増えると思うけど、年金が今後どのようになるか心配。	28	無	パート・アルバイト	専門学校
女性が働くことについて、昔より賛成してる男性が増えていると思います。ただ、やはり子供ができたときに働く自信がありません。というのも、やはり未だに子を持つ母親に対してのあり方について社会の固定概念が強く、働く母親を助ける体制が整っていないからです。	28	無	フルタイム	大学
ワークシェアリングを確立してほしい。給料は安くなっても良いから、労働時間を短くしてほしい。	28	有	フルタイム	大学
私は現在妊娠中なので仕事はしていませんが、子供が大きくなったらパートにでも出ようとは思っています。ですが、正社員で働くとは思いません。やっぱり結婚して子供もいて、そういう状況で女性が働くという事は、周りの理解を得るのがいろいろと難しいと思います。	28	無	主婦専業	高校
専門の職業であれば安定した収入が得られるけど、一般職は収入アップが望めないのがやりにくい。	29	無	在宅ワーカー	専門学校
最近子供を狙った物騒な事件が多いので、子供が小さいうちは外に働きに行くことは不安です。母親が安心して外で働ける安全な世の中になってほしいと思います。	29	有	主婦専業	短大
結婚して遠方に引越したため、仕事を辞めて1年になります。仕事がしたくて探しているのですが、子供もほしいし悩み中です。実際問題出産したいと言って雇ってくれる会社なんてないですね。なのに専業主婦は優遇され過ぎと言われておかしいと思います。	29	無	主婦専業	短大
子育てを男性もしない限り女性に対等に働くことなんて無理だと思う。例えば、子どもが保育所で熱を出したときに誰が迎えに行くかというときに、いつも母親に負担がかかる。	29	有	パート・アルバイト	大学
専業主婦になることを選んだのは自分だが、資金の風潮で専業主婦を叩くのは、少し納得がいかない。専業主婦がまったくいなくなったら、困ることが出てくるはず。行政などでは主婦のボランティアに頼っている面が多いからだ。	31	有	主婦専業	大学

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～女性が「働く」について

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
今の職場について、同じ条件で同じ仕事、同じ年月を働いていても、定年まで平社員のままで出世できない。役職になった人は誰一人いない。結婚したら女は辞めるべき！と言われる。出産なんてとんでもない！	31	無	フルタイム	大学
すこしでも家計の足しにと思ってパートしている人から年金の保険料は取らないでほしい。働く意味がなくなる。	31	有	パート・アルバイト	高校
子供の養育が大変な時期に働き続けるのは難しい。	31	無	パート・アルバイト	専門学校
働く女性で、結婚して子どもがいる人だと、企業によっては仕事内容や時間が優遇されることがあります。やはり子どもがいる場合、未婚の人よりも優遇される分、給料を減らすなどの対応が必要かと思います。	31	有	主婦専業	短大
育児との両立はやはり難しいのが現実。保育園数は増えても、病気時には預かってもらえないのはつらい。	32	有	パート・アルバイト	短大
特に育児についての女性の負担が大き過ぎて両立が非常に大変だという状況は、昔からあまり変わっていないと思う。予防接種や定期健診、役所への届け、学校行事、子供会活動など、平日にしかできない事が多過ぎます。本気で仕事をしようと思ったら、平日に頻繁には休めない。国にはもっと配慮をしてほしいです。	32	有	フルタイム	大学
女性が働きに出ると、家事もしなければいけないし仕事も大変だし、家族の協力なしではできないと思う。	33	有	在宅ワーカー	専門学校
子供を預けてまで働くということに対して批判的な人がまだまだ多いです。	34	有	フルタイム	大学
働いて自分が自由に使えるお金を得る事や社会に関わっている、という実感は非常に大切だと思う。また、家族の協力は不可欠だと思う。	34	無	フルタイム	大学
家族が外から帰ってきた時に、家に誰もいないと家庭の温かさを感じられないと思う。	34	有	主婦専業	専門学校
今や女性が仕事を持つことは当たり前になっていると思う。	35	無	フルタイム	大学院
家のことと両立できる範囲であれば良い。	35	有	主婦専業	専門学校
かなり不利な社会だとも思います。働きたいが、子供はどうするのか？ 預けるにしても費用がかさみ、時間的制約も生まれ、仕事に専念することはあまり望めないし、一番は子供の精神面への影響を考えると母親はそばにいて当然の立場のような気がします。何かを犠牲にしないと育児と仕事の両立はできないとしたら、子供は大切にしたいから、今は働くことをあきらめて育児に専念したい。	35	有	主婦専業	専門学校
専業主婦よりも、パートやアルバイトで働いている兼業主婦に対して厳しい状況になってきていると思います。「扶養」という制度が本当に良いものなのかどうか疑問に思います。	35	有	パート・アルバイト	高校
子供がいるという理由だけで、面接もしてもらえなかったりするの是不公平。子供がいてもやる気のある人はたくさんいると思う。子供がいても働きやすい環境がほしい。	36	有	パート・アルバイト	高校

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
ある程度子供は自分で育てたいが、週に2日ぐらいい外で仕事をし残りは自分の時間を過ごしたいと思っている人も思う。皆が同じような働き方をする必要はないと思うので、フルタイム、パートタイムもあわせているような形の雇用形態があていいいと思う。その際ベビーシッターのようなサービスがもっと安価に安心して利用できるようになればいいと思う。また、税制などの面で正社員だけが特に優遇されている体制はよくないと思う。	36	無	フルタイム	大学
社会では「男女平等」といわれるけど、仕事の世界には女性が進出できても、地域・学校の活動には男性はなかなか入ってこれない。これでは、結局、女性が全てを負担するという形は変わらないです。働く世界に女性がもっと進出するには、同様に地域・学校などにも、もっと男性が関わるべきであり、子供のこと・近所のことは女の仕事という考えを変えるべきだと思います。	36	有	パート・アルバイト	短大
妻が働いていてもありがたく思われなし、自分はほとんど家事を手伝わないのに自分の稼いだお金はすべて自分のものだと思っている夫（男性）が腹立たしい。	37	無	フルタイム	短大
まだまだ転勤族が多い日本で家族と一緒に暮らそうと思えばどちらかが仕事を辞めなくてはならないことが多い。またいつ辞めてしまうかわからないような転勤族の妻を雇ってくれる企業もない。働きたくとも働けないのが現実だ。	37	有	主婦専業	短大
子供が小さいうちは病院通いで職場を休まざるをえず辛い経験もしたが、今まで頑張ったので良かったと思う。	38	有	パート・アルバイト	大学
女性自身も覚悟の上で、働きに行く必要があるとも思うが、働くうえではパートもアルバイトも正社員も関係ないと思う。やる気のある姿勢が求められると思う。一方企業側はそのような女性の働き方を柔軟に取り入れる事が出来たら、これほどの労働力はないと思う。	38	無	フルタイム	大学
いずれ、こういう日がくるだろうと、子供が生まれる前から資格取得のために勉強してきた。そのおかげで年齢のわりに恵まれた仕事が見つけたらと思う。もはや、女性が働くのは常識。その中でどういう仕事や収入が得られるかは、社会や政治に頼らず、自分で常に考えておかねばいざというときどうにもならない。	38	有	パート・アルバイト	大学
大企業などは育児休暇や産休など恵まれていると思うが、中小企業は子供が病気になったときも休めない。	39	有	フルタイム	短大
働くことにたいしての理解は深まってきていると思う。むしろ働かないことへの風当たりの方が強くなってきているのと思う。	40	有	主婦専業	大学
まだまだ遅れている。子供が病気のときは母親が仕事を休むのが当たり前となっている。	40	有	パート・アルバイト	短大
特別なことではないけれど、男が働くことも特別ではないのだから手伝えるときに手伝うのではなく、男も女と同じように家事の役割分担をすることが当然と考えてほしい。	40	有	パート・アルバイト	高校
女性が働くことによって、主人の仕事も理解でき、子供も自立心が育つと思います。	40	有	パート・アルバイト	短大
子供の学校や地域での関わり合いのなかで、専業主婦と働く主婦の考え方に違いがあり過ぎて役員決めの時などに対立が起きる。割合が逆転しつつあるのに、昔ながらの意識が正しいと思いいこんでいる人たちには閉口する。	40	有	フルタイム	専門学校
仕事と家事で精一杯で、子供の勉強を見てあげられない事が今の一番の心配です。	40	有	パート・アルバイト	高校

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～女性が「働く」について

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
専業主婦が似合っている人もいるし、必ずしも働かないといけないことはないと思う。ただ、これからの時代は女性も自分の収入を確保していかなないと大変だと思う。	40	無	自由・自営業	短大
以前アルバイトをしていたとき、私自身は、たとえ家計としては損が出たとしても自分で社会保険を払って一社会人としての立場を築きたい、自分が今後さらなるステップアップをはかるにはその損はやむを得ないものだと思っていました。しかし、会社側がそれを受け入れてくれませんでした。わずかばかりの収入超過によって社会保険をかけることは会社にとって私にとっても損になるからという理由です。しかし、実際にはこなしている仕事は社員以上であり、社員が帰った後も残業をしていたりするのに、「自分で年収を調整してくれ」なんて言われていました。	40	無	主婦専業	大学
今の私にとって働くうえで問題なのは保育園と学童保育の不足。これをクリアしないと安心して働けない。	41	有	フルタイム	専門学校
技術職なので男性社員と同じ働き方をしていますが、給料はかなり低め！ また、7年目にして育児休業をとりましたが会社は冷たい！ 産休に入る前日まで連日23時まで残業しました。男性社員と対等に仕事をさせてくれるのは嬉しいのですが、妊婦への思いやりも何もなく、ちょっと考えてしまいます。育児との両立も難しく、職場復帰したからには子供がいるからと甘えることもできない。自分に厳しくなければ女性は働くことはできないと思います。無認可保育園しか入れず保育料も高額です。女性が働く事を奨励するのなら行政は保育園の充実をはかってほしい。	41	有	フルタイム	短大
子供のことを考えると、子育て中の人には働いているのと同じような権利や税金面での優遇措置があってもいいのではないかなと思う。働く母親が増えて、愛情不足の子供が増えているような気がする。	42	有	主婦専業	大学院
母親になるとどうしても子供に手も目も時間もかけることは必要になると思います。いくら父親が参加してくれても子供はお母さんが好きだから。そういうときはペースダウンした働き方をするのもありだと思います。	42	有	パート・アルバイト	大学
昔は会社での女性の地位が低く大変だった。結構文句を言い、仲間はずれにされたり、いろいろあったが、今では私が正しかったとみんな認めている。会社では辛いことも楽しいこともあり、その刺激が人生を豊かにし人間を成長させてくれていると思う。	44	有	フルタイム	大学
若い年齢ばかりで40歳過ぎでの求人、特に事務系の仕事がほとんどない。ある程度の年齢が高いほうが根気も忍耐力もあり長続きしていいと思います。	44	有	パート・アルバイト	短大
女性が働かなくても良いくらい男性の給与を上げてほしい。子供を産んだら、成人するまで自分で育てるべきだし、親の面倒も子供が恩返しとしてみるべきだから。	44	有	主婦専業	専門学校
専業主婦の年金制度や、税金に不公平を感じる。	45	有	フルタイム	専門学校
私自身収入がほしいので働きたいが、子供がいるので時間が限られてしまうし、年齢的にもなかなか仕事がない。	45	有	主婦専業	高校
まだまだ、雇用均等とはいえません。階級や、仕事内容に差別があり、泣く泣くやめて行った女性がいます。	45	有	パート・アルバイト	高校
いくら家計のために働いていても、家事もするのが当たり前と思われ家族が協力してくれることもないので時々寂しくなる。	46	有	パート・アルバイト	高校

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
年齢にとらわれることなく中身で雇用を考えてほしい。女性にとって働きやすい社会であること。かといって逆差別のような現状には賛成できない。女性が変に優遇されているような時もあるような気がする。	48	有	パート・アルバイト	高校
もっと働ける場所を提供してほしい。	48	有	パート・アルバイト	短大
派遣、バイトの募集時に年齢制限があるから、選択の幅が狭くなる。	50	有	パート・アルバイト	大学
子供が小さい頃は病気などで休むことが多く、肩身が狭くなるので、理解してほしい。	50	無	パート・アルバイト	高校
仕事の差がないのに。男女間での待遇に差が大きい。	50	有	フルタイム	短大
まだまだ社会は働く女性にとってよい環境ではないと思う。	51	有	パート・アルバイト	短大
外国では中高年の雇用が結構あるのに日本では私ぐらいの年齢の雇用が無い。本当は子育ても終わり、人生経験も豊富な年齢なのに社会では必要とされないのが現状である。この年齢の人が友達とランチに行くことや遊ぶことを考えている人ばかりではないことを社会も知ってほしい。年齢や経験に見合った仕事もあるはずだと思います。	51	有	主婦専業	大学
自分自身に資格があれば、一番よいと思う。	51	有	主婦専業	大学
女性がフルタイムで働くには、夫の協力が必要です。しかしながら、現在の日本の男性はほとんど、家事を手伝うなんて考えていません。子育てしながら働くと言うことは、女性の負担が大きすぎると思います。独身女性の活躍の場は、少しずつ良くなっているような感じがしますが、既婚女性が社会へ進出するのは、いろいろな面で負担が大きすぎると思います。まだまだ日本の社会は閉鎖的だと思います。	51	有	主婦専業	短大
働くのはいいけれど、やはり子供はしっかり育ててほしい。男女平等とはいっても、女性にしかできない子育てがあると思う。	51	有	パート・アルバイト	高校
年配者の女性でも働ける場がもっとほしい。	51	有	パート・アルバイト	高校
男とか女とか関係なく仕事は持つべきだと思う。それにはやはり子育て支援を国と企業がもっとするべきだ。	52	有	主婦専業	短大
まだまだ差別はがっちりある。男以上にできてやっと普通と見なされるが、将来は少しずつ変わっていくと思う。	53	有	フルタイム	大学
家族が賛成していても家事を手伝うわけではないので、家庭のある女性が働くのはまだまだ厳しいものがあります。短時間なら働ける人は多いと思うので、短時間の職場がたくさんあったらいいと思います。とくに中高年で要介護者を抱えている人は自分のためだけの時間や社会がほしいと思います。	53	有	パート・アルバイト	大学
給料をもらって働くことだけを仕事にとらえず、ボランティアなどで社会参加することも「仕事」としてよいと思う。	54	有	パート・アルバイト	高校
まだ理解が少ないと思う。	54	有	主婦専業	高校
女性蔑視や年齢にたいしての差別がまだ強い。	54	有	パート・アルバイト	高校

女の本音・2004主婦と仕事（2004年4月）～女性が「働く」について

女性が「働く」について	年齢	子供	職業	最終学歴
家族が嫌がります。家事がおろそかになるというのがその理由です。私も昔は働きたくありませんでした。子どもをしっかり育てたかったからです。でも今のように子どもの数が少ないと子育てだけの人生では物足りません。	55	有	自由・自営業	大学
家事との両立は永遠の課題だと思う。	56	有	フルタイム	大学
家族の理解、特に夫の協力がないと続かないと思う。行政や企業などは何も頼りにならない。	57	有	フルタイム	高校
子供が小さいうちは本当に大変です。子供が元気な時ばかりないから。家事も男はあくまでも手伝いという感覚で、働くというやりがいはあるけど、負担は大変なものです。	58	有	自由・自営業	専門学校